

令和7年 第2回定例市議会

教 育 行 政 報 告

恵庭市教育委員会



第2回定例会が開催されるに当たりまして、令和7年第1回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

小中学校の入学式  
について

はじめに、小中学校の入学式について申し上げます。

4月7日に入学式が実施され、小学生490名、中学生603名が入学し、希望を胸に新たな学校生活をスタートしたところであります。

学校訪問について

次に、学校訪問について申し上げます。

5月26日から6月23日にかけて、教育委員と教育委員会事務局が市内小中学校を訪問し、学校教育基本方針に基づいて各学校の取り組みについて確認を行うなど、学校経営における課題の共有化を図っているところであります。

全国学力・学習状況  
調査について

次に、全国学力・学習状況調査について申し上げます。

全国学力・学習状況調査は、小学校6年生が国語、算数及び理科の3科目、中学校3年生は、国語、数学及び理科の3科目について、4月17日に実施されたところであります。

今後は、国の調査結果や各学校の採点結果を踏まえ、その結果を検証しながら、学力向上に向けた取組みを推進して参ります。

学校給食について

次に、学校給食について申し上げます。

本年度も4月8日より、また、新小学1年生は4月22日より学校給食の提供を開始いたしました。

また、物価高騰を受け、恵庭市学校給食センター運営審議会に対し、学校給食費の改定について諮問していたところでありますが、5月28日に、学校給食の現行水準を保障するため、給食費の改定は止むを得ないものの、保護者負担の軽減について配慮するよう付記された答申をい

ただいたところであります。

学校給食につきましては、異物混入や食物アレルギー対応に注意しつつ衛生管理を徹底の上「安全・安心」で児童生徒に喜ばれる学校給食に努めて参ります。

小中学校冷房設置  
について

次に、小中学校の冷房設置工事について申し上げます。

小学校4校について、普通教室及び特別支援教室の冷房設置工事が完了いたしました。現在工事を進めております小学校1校につきましても、6月中旬に工事が完了する見込みです。

今年度は、小学校3校、中学校2校について、普通教室及び特別支援教室の冷房設置工事に着手いたします。

引き続き、令和9年度の夏季までに市内すべての小中学校への冷房設置工事が完了するよう、設計、工事を進めて参ります。

長寿大学について

次に、長寿大学について申し上げます。

63歳以上の市民を対象に、生涯学習社会・長寿社会にふさわしい学習機会を提供し、高齢者の生きがいづくりと社会参加への促進をねらいとして、4月9日に38名の新入生と3名の大学院進級生をお迎えし、入学式並びに始業式を挙行了したところであります。

本市の特色である「読書」や「花」などについて学ぶ「まちづくり科目」など、市民ニーズに応じた講座を開設し、「次世代につなぐ人づくり、地域(まち)づくり」を進めて参ります。

市民講座について

次に、市民講座について申し上げます。

市民の教養や生活技術の習得を通して学ぶ喜びと生活に潤いをもち、豊かな人間性を培うことを目的として、年間を通して講座を開設する市民講座は、12講座に189名の参加者により受講を開始したところで

	<p>あります。</p> <p>今後も市民のニーズに応じた学習機会の提供に努めて参ります。</p>
<p>少年の主張について</p>	<p>次に、少年の主張について申し上げます。</p> <p>青少年が自分の考えを正しく伝える力を身に付け、コミュニケーション能力の向上と自我形成の助長を目的として、5月22日に恵明中学校において、「恵庭市少年の主張中学校大会」を開催したところであります。</p> <p>最優秀賞受賞者1名が、7月14日開催の「少年の主張石狩地区大会」に出場することになっており、大会での活躍が期待されるところであります。</p>
<p>文化芸術活動の推進について</p>	<p>次に、文化芸術活動の推進について申し上げます。</p> <p>今年3月に、鈴木吾郎氏より寄贈いただいた彫刻などの展覧会「鈴木吾郎作品寄贈記念展」を5月30日から6月15日まで、夢創館にて開催しております。連日、市内外より多くの方にご来場いただき、文化芸術活動の推進が図られたところであります。</p>
<p>読書活動優秀実践表彰及び調べる学習コンクール入賞について</p>	<p>次に、読書活動優秀実践表彰及び調べる学習コンクール入賞について申し上げます。</p> <p>柏陽中学校が「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受賞いたしました。恵庭市内において11校目の受賞となります。</p> <p>また、図書館振興財団主催の「図書館を使った調べる学習コンクール」小学生の部（中学年）で、恵み野小3年の児童が、道内最上位の優良賞に選ばれました。</p>

読書活動の推進について

次に、読書活動の推進について申し上げます。

3月8日に、絵本作家 かとう まふみ さんによる家読講演会「家族で絵本を楽しもう」を開催し、親子連れら約50名が熱心に耳を傾けました。

4月8日から5月6日までは子ども読書の日記念事業として、親子のためのパペットシアターや子ども映画会、推薦図書の展示「この本読んだ？2025」などを行いました。

また、全国的にも書店の減少が続いている中で、本市では、「イエローグローブ恵庭店」さんに約5万5千冊を扱う書籍コーナーがオープンし、市民の皆さんから好評を得ていると伺っているところです。

郷土資料館事業について

次に、郷土資料館事業について申し上げます。

市民の皆様へ文化財への理解を深めていただくため毎月1回「学芸員による展示解説」を開催しているところですが、4月19日に第1回、5月24日に第2回を開催し、多くの方々にご参加いただきました。

また、企画展として、4月19日から「令和5・6年度市内遺跡発掘調査成果展」を開催し、柏陽町や幸町の発掘調査で出土した土器や石器などを展示しているところであります。

埋蔵文化財関連事業について

次に、埋蔵文化財関連事業について申し上げます。

埋蔵文化財保護と史跡整備への理解を深める事業として、5月10日に講師の方をお招きして、「北の歴史を変えるオホーツクの金の刀」と題して第12回「カリンバ講演会」を開催し、49名の方にご参加をいただきました。

また、5月25日には千歳市埋蔵文化財センターと恵庭市郷土資料館の合同企画として、ウォーキングをしながら専門職員が周辺の遺跡群について解説を行う「千歳・恵庭の遺跡を歩こう」を開催し、多くの方々

アイヌ文化関連事業について

にご参加をいただきました。

最後に、アイヌ文化関連事業について申し上げます。

恵庭市内の小中学生の参加による令和6年度のアイヌ文化マスター育成事業について、3月15日から4月13日にかけて参加者の感想や事業の様子を写したパネルを展示し、市民の皆様にご覧いただきました。

以上、令和7年第1回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。